

遺伝子組換え生物に関する情報提供

2019年6月24日

以下の製品は研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に相当します

下記製品は、その製法上、ごく微量の組換え型バキュロウイルスの残存が否定できません。このため下記の製品は「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律（通称カルタヘナ法）」における第二種使用等に相当します。

ご使用の際は「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令」（平成16年文部科学省・環境省令第1号）に従って機関内安全委員会の判断のもと、機関実験としてP1拡散防止措置を執って行ってください。

記

製品名:	PI3K (p110α/p85α), 20μg
カタログ番号:	V1721
製造者:	Promega Corporation (USA)

タンパク質情報

タンパク質名: Phosphatidylinositol 4,5-bisphosphate 3-kinase catalytic subunit alpha isoform, Phosphatidylinositol 3-kinase regulatory subunit alpha
宿主ベクター系: バキュロウイルス
挿入遺伝子: ヒト PIK3CA (NM_006218), PIK3R1 (NM_181523)
製法: 上記遺伝子導入ベクターを昆虫に感染・発現の後、細胞破碎して超遠心分離より分画して調製したもの

※ この製品は遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律施行規則第16条第1号、第2号あるいは第4号に基づく使用等には該当しません。

廃棄方法

廃棄の際は、1%次亜塩素酸ナトリウムもしくはオートクレーブを行い処理してください。

以上

連絡先:

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 14-15 マツモトビル
プロメガ株式会社 テクニカルサービス部
Tel: 03-3669-7980, Fax: 03-3669-7982, E-mail: prometec@jp.promega.com

担当責任者:

テクニカルマネージャー 桃井 道子

CI017